

2019年度 文教大学臨床相談研究所 主催

専門研修講座

—子ども虐待とマルトリートメントについて—

このたびは、「子ども虐待とマルトリートメントについて」と題して、専門研修講座を開催することとなりました。講師には、増沢 高（ますざわ たかし）先生をお迎えいたします。

■講座概要

子ども虐待は、今や解決すべき重大な社会的問題と認識されている。2000年の児童虐待防止法制定以降、様々な施策が打ち出されてきてはいるが、抜本的解決には至ってはいない。講座では、子ども虐待の背景にある親子の関係性、家族の抱える課題、社会的課題、世代間伝達など、この問題の背景にある課題について検討する。その上で、子ども虐待とマルトリートメント等の子どもの逆境体験がもたらす子どもの心への影響について、事例を通して理解を深め、傷ついた心の回復と健全な発達へと道を拓いていく支援のあり方について検討する。

■講師 増沢 高 先生

子どもの虹情報研修センター研究部長。臨床心理士。千葉大学大学院教育学研究科教育心理修士課程修了。千葉市療育センター、児童心理治療施設「横浜いずみ学園」でセラピスト、同学園副園長を経て、2002年より子どもの虹情報研修センターに勤務、2009年より現職。明治大学大学院文学研究科兼任講師、日本子ども虐待防止学会理事、日本臨床心理士会児童福祉委員会副委員長。専門分野は、児童虐待、思春期問題。著作は、『虐待を受けた子どもの回復と育ちを支える援助』（福村出版、2009年）、『事例で学ぶ社会的養護児童のアセスメント』（明石書店、2011年）、『社会的養護における生活臨床と心理臨床』（共編著、福村出版、2012年）、『ワークで学ぶ 子ども家庭支援の包括的アセスメント』（明石書店、2018年）など多数です。

■日時：2019年12月1日(日) 午前10時～午後5時

■費用：5,000円 ■定員：60名

■受講案内

対象：公認心理師、臨床心理士、医師、教師、ソーシャルワーカー等、臨床心理・医学・教育・福祉等の分野の仕事に携わっている方、およびそれらの職を志している大学院生

*臨床心理士資格更新のポイントに申請予定。

■当日の事例検討におけるケース発表者を募集します。事例提供の詳細については別紙を参照の上、受講申込と併せてお送りください。

■申し込み：

氏名、住所、連絡先、勤務先、臨床心理士と公認心理師資格の有無をもれなく記入の上、FAX・メールのいずれかでお申し込みください。 ※11月1日(金)必着

文教大学大学院人間科学研究科附属 臨床相談研究所
〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337
Tel & Fax : 048-974-4065
E-mail : rinsho@koshigaya.bunkyo.ac.jp
HP: <http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/psyclinic/>

■会場：(財)連合会館(旧総評会館)

東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

2階 201 会議室 ☎03-3253-1771

■交通：

東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅 B3 出口 0分、
JR 総武・中央線御茶ノ水駅聖橋口徒歩 5分

